

## 栄光の軌跡

冬季近隣中学生バドミントン大会

- 男子シングルス 第1位
- 男子ダブルス 第3位
- 女子シングルス 第3位



## 第3回学校運営協議会がありました

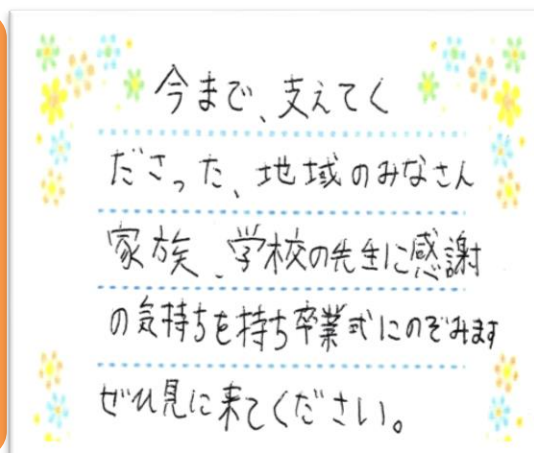
2月15日（金）に第3回学校運営協議会が開かれました。平成30年度の学校評価と生徒の様子、そして本校の教育活動について、委員の皆様からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。3月7日（木）には今年度最後の学校運営協議会があり、次年度の学校経営（案）について説明と協議をいたします。よろしくお願いいたします。



## 「第72回卒業証書授与式」 在校生の保護者の方・地域の方もぜひご出席ください

日時 3月13日（水）10時00分～11時30分頃  
※当日は9時40分までに来校し、体育館の「一般席」でお待ちください。  
会場 多寄中学校 体育館  
その他 服装はジャケット着用程度の平服（ノーネクタイ）でかまいません。

☆中学校の卒業式を、多寄の地域全体でお祝いしませんか？  
たくさんの方の在校生の保護者の方、地域の方のご来校を心からお待ちしています。



## 3月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	代議員会	13	水	第72回卒業証書授与式
4	月	朝会 公立高等学校入試下見	15	金	巡回文庫
5	火	公立高等学校入学学力検査	18	月	朝会 公立高等学校合格発表
6	水	公立高等学校入学面接検査	19	火	職員会議
7	木	第4回学校運営協議会	20	水	修了式振替休業
8	金	同窓会入会式	21	木	春分の日
11	月	3年生を送る会 PTA「会食」	23	土	修了式 離任式 職員会議
12	火	卒業式総練習	24	日	多寄支区PTA送別会

士別市立多寄中学校 学校通信

# たよろま

校訓 自主協同

第11号

平成31年 2月28日発行

## 多寄の子どもたちのよい面と課題

校長 工藤 朝博

気温の差が激しい2月でした。前半は「観測史上最強の寒波」が1週間近くも吹き込み、後半は春のような陽気が1週間以上続きました。私には年々自然災害が増加しているように思えます。また、医学が進歩しても病気はなくなりません。どうやって自分の抵抗力を強め、命を守るか考えなければなりません。人間は、まず「健康第一」です。その上で、知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒を育てるのが義務教育としての役割です。

本校では2月8日に全教職員が今年度の生徒の様子を振り返りました。結論としては「大変素直で、先生方の指示に従い、きまりを守り、何事にも一生懸命に取り組む、実に素晴らしい生徒である」というのが本校生徒のよさでした。反面、課題としては、「失敗を恐れて消極的になってしまう、自分から新しいことにチャレンジできない、失敗しないように自分を守ろうとする、人間関係づくりに大人の力を求める、友人との接し方に課題がある、他の集団に関われない、家ではわがままな面が見られる」ということがあげられました。本校の教職員は、実によく生徒と正対しています。昼休みは体育館で一緒に遊び、放課後は部活動を一緒にやり、帰りは迎えが来るまで玄関ホールで話しています。一般的に、素直でよい子だと課題は見えにくいものですが、日頃からよく観察しているので、生徒の内面的な悩みまで見えるのだと思います。

課題の要因のひとつに「お互いが自分の意見を主張して、納得するまで議論できていない」ということがあげられました。理由は簡単です。もし、そんなことをして、関係を修復できなかったら、この逃げ場のない小集団の中で、毎日、辛い思いをしなければならないからです。本来議論は、自分と違う考えを相手から学ぶ貴重な機会なのですが、どうしても「言い争い」と受け止め、議論の内容よりも誰の意見が通ったかが重要になってしまうようです。本校の生徒は自分の考えを相手に伝え、それぞれの考えを吟味して、自分の考えを広げていくという経験が乏しいようです。意見が違っても簡単にどちらかが引いてしまうので、いつまでたっても友人との接し方がわからず、自分から他の集団に関わることができないという課題につながっているようです。

2月15日には、多寄地区学校運営協議会が開催され、私は以上のことを中学生の様子として委員の皆さんに話しました。多寄小学校の校長先生からも小学生の様子が話されました。口喧嘩をすることはあっても、すぐ仲直りするそうです。ただ、あまりにあっさり仲直りするので、「本当に納得しているのかな」と思うときがあると話していました。課題はつながっているように感じました。委員の皆さんも聞きながら話を聞いていました。学校に子どもが通っている委員からは「学校でいろんなことを我慢して帰ってきたときは、家でわがままになったりするが、家で発散できるからまだよい。家でも我慢していたら体を壊してしまう」というような意見も出されていました。

学校運営協議会の話し合いを通じて、多寄の子どもたちのよさと課題はある程度明確になったように思います。次は、どうやってよさを伸ばし、課題を克服していくかです。多寄の子どもたちが多寄を出た後も、様々な集団の中で生活できるように育てていかなければなりません。そのためには、子どもたちがいろんな人と交流し、様々な考え方を吸収して、自分たちの「社会性」を少しずつ広げていく必要があります。地域の皆さんと子どもたちの関わりが大変重要になると思います。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。





# 学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

○思いやる広い心・徳育の気(徳育) ○たくましい身体・強靱の気(体育) ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気(知育) ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気(労育)

## <めざす生徒像>

真心をもってやりぬく  
た たくましい人(体育)  
よ よく考える人(知育)  
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

## 重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



### 学力テスト(2月1日)

3年生は入試模擬テスト、1・2年生は学力テストがありました。入試を控えた3年生が本番でも力が発揮できるよう、普段とは異なり、全校生徒が一つの教室でテストを行いました。



### カーリング授業(2月8日)

多寄ブルータスの さん、 さんを講師に迎えカーリングの授業をおこないました。2・3年生は2回目のカーリングになります。チームで話し合い、作戦を練るなど、今年はゲームも十分に楽しめるまで技術が身に付きました。



### 参観日・地域づくり講演会「日向神代神楽」(2月5日)

11月から練習に取り組んできた「日向神代神楽」を参観日と地域づくり講演会で発表しました。90名近くの保護者・地域の皆様の前で発表ができて、生徒はとても励みになったことと思います。保護者の皆様には夜の時間帯にもかかわらず生徒の送り迎え等にご協力いただきました。また、日向神代神楽愛好会の皆様には3か月間、舞や太鼓、唄の指導にご協力いただきました。ありがとうございました。



### 「道徳講話」(2月18日)

「命の重さ」について 先生から講話がありました。北海道胆振東部地震の人命救助や、実際に救助の場面にてあった時の判断など、グループワークをしながら生徒一人ひとりが「命の重さ」について考えました。



### 「人権教室」(2月21日)

法務省人権擁護委員の さん、 さん、 さんを講師にお迎えし、人権教室を行いました。「インターネットと人権」というDVDをみて、SNSへの投稿による被害やプライバシーに関わる注意点など、グループで意見交流を行いました。スマートフォンやタブレットをもっている生徒も多いと思います。加害者にも被害者にもならないように安全な利用を心がけてほしいと思います。

